



美空ひばり生誕 80 周年 トリビュートアルバム  
伊藤君子レコードデビュー35周年

SAVOY

歌声の中に潜在する HIBARI の心。  
日本ジャズ界の至宝が自らのルーツである美空ひばりを歌う。  
歌謡とジャズを越境し到達した、ジャパニーズジャズの新たな地平。

# Kimiko sings HIBARI

～伊藤君子、美空ひばりを歌う

伊藤君子



2017.5.29 Release

¥3,000+tax

COCB-54204

5月29日 美空ひばり誕生日

Info: Nippon Columbia Co., Ltd. Columbia International Group

〒105-8482 東京都港区虎ノ門4-1-40 江戸見坂森ビル Tel: 03-6895-9660 Fax: 03-6895-9107

日本が誇るジャズ・ヴォーカルの伊藤君子が、歌手を目指すきっかけとなった美空ひばりに最大限の敬意を込めて歌う、ひばりトリビュートアルバムです。美空ひばりのオリジナル曲はもちろん、美空ひばりがカバーして愛唱していたジャズ・スタンダードナンバーもカバー。広島平和音楽祭の為に作曲され、美空ひばりが第1回目と亡くなる前年にも歌唱した「一本の鉛筆」は必聴です。また、2004年に録音しながら未発表となっていたジャズピアニスト小曾根 真とのデュオによる「リンゴ追分」も初収録。ボーナストラックの「SKYALARK」は、美空ひばりへの想いを込めて伊藤がピアソラの楽曲に歌詞をつけた名曲です。後にも先にも、伊藤が誰かのために捧げたのはこの曲だけであり、想いが詰まった録音になっています。4歳の時に美空ひばりの歌声に魅了され、今や日本の至宝としてジャズ・ヴォーカルとして第一線を歩む伊藤君子の”ひばり愛”に満ちたアルバムがついに完成。

【収録曲】

<HIBARI SONGS>

1. 東京キッド
2. 愛燦燦
3. 川の流れのように
4. 津軽のふるさと with 狩野泰一（篠笛）
5. 一本の鉛筆
6. リンゴ追分 with 小曾根真（Pf） \*2004年収録

<HIBARI's FAVORITE JAZZ SONGS>

7. 魅惑のワルツ *FASCINATION*
8. 慕情 *LOVE IS A MANY-SPLENDORED THING*
9. 恋人よ我に帰れ with 日野皓正（Tp） *LOVER, COME BACK TO ME*
10. スターダスト *STARDUST*

<TRIBUTE SONGS>

11. スカイラーク [BONUS TRACK] *SKYLARK*

【メンバー】

伊藤君子 : vocals  
宮本貴奈 : piano, arrange, produce  
坂井紅介 : bass  
加納樹麻 : drums

Guests : 日野皓正（Tp）、狩野泰一（篠笛）、小曾根真（Pf）

## 【プロフィール】

## 伊藤君子（ヴォーカル） Kimiko Itoh(vocal)

香川県小豆島生まれ。  
4歳の時、ラジオから流れる美空ひばりの歌声に魅せられ歌手を目指す。  
1982年、アルバム「バードランド(THE BIRDLAND)」でレコード・デビュー。  
その後、ニューヨークのジャズクラブへの出演。また、日野皓正グループをはじめとする日本の本格派ジャズグループとの共演で、その歌唱力は国内外で高く評価された。  
1989年、ソニー・ミュージックより日米同時発売されたアルバム『フォローミー(FOLLOW ME)』は米ラジオ&レコード誌のコンテンポラリー・ジャズ部門の16位にチャート・インするという日本人女性ヴォーカリストとして初の快挙を成し遂げた。  
ジャズ・ヴォーカリストとして確固たる地位を築いた伊藤君子は以降、アルバム、コンサート、海外のジャズ・フェスティバル、テレビ・ラジオ番組、ライブハウスと幅広い演奏活動を続け、スイングジャーナル誌の人気投票では1988~96年の女性ヴォーカリスト部門第1位を獲得した。  
1997年、世界で最大のジャズ・フェスティバルである、スイス・モントルー・ジャズ・フェスティバルに小曽根真と共に出演。  
2000年に発売されたニューヨークでのスタジオ・レコーディング・アルバム「KIMIKO」はプロデューサーに小曽根真を迎え、ヴォーカリストとしての伊藤君子の魅力を存分に引き出したものと評価されスイングジャーナル誌2000年度ジャズディスク大賞日本ヴォーカル賞を受賞した。  
2004年には、再度、小曽根真をプロデューサーに迎え、ビッグ・バンド(ノー・ネーム・ホーセズ)との共演アルバム『一度恋をしたら』を発表。同年、更に、押井守監督の映画『イノセンス』の主題歌を歌い話題となる。  
2007年には津軽弁でジャズを歌ったミニ・アルバム『津軽弁ジャズ〜ジャズだが？ジャズじゃ！』を発表するなど、新しい挑戦を続けている。  
2010年10月には6年振りのアルバムとなる『まっかなおひるね』が発売となった。これは同年2月にベルリンで録音されたもので、ベルリン在住のピアニスト、高瀬アキとのコラボレーション・アルバムで、全篇日本語の歌詞によるもの。芥川賞作家：多和田葉子、伝説的なビート詩人：白石かずこの詩に高瀬アキが曲を書き下ろした意欲作となっている。録音後、高瀬アキ、井野信義と共にパリ、ローマ、セネガルとコンサート・ツアーを行った。なお『まっかなおひるね』のジャケットには世界的なポップアート作家、奈良美智氏の絵が使われている。  
2015年10月23日“津軽弁の日”に、日本コロムビアより津軽弁ジャズのニュー・アルバム『津軽弁ジャズ〜ジャズだべ！ジャズださ！』リリース。スペシャル・ゲストに初共演となる佐藤竹善、上妻宏光を迎えた傑作を完成させた。

©Toshiya Suda

## 【ディスコグラフィー】



### <収録曲>

1. ブルームーン Blue Moon
2. 恋に恋して Falling in Love With Love
3. ラスト・ダンスは私と Save The Last Dance For Me
4. この素晴らしき世界 What a Wonderful World
5. 降っても晴れても Come Rain or Come Shine
6. 虹の彼方に Over The Rainbow

### <メンバー>

伊藤君子 : vocals  
宮本貴奈 : piano, arrange, produce  
坂井紅介 : bass  
ジーン・ジャクソン : drums

### <スペシャル・ゲスト>

佐藤竹善 : vocal (M4)  
上妻宏光 : 津軽三味線 (M3)  
津軽弁訳 : 伊奈かつぺい

## 津軽弁ジャズ

〜ジャズだべ！ジャズださ！

COCB-54180 / ¥2500+税